

# まちの話題

## 園児たちがニジマスを放流

6月3日可児市今渡の関西電力株式会社今渡電力システムセンターが、6月の環境月間に合わせ、木曽川中流漁業協同組合の協力を得て、木曽川2カ所（八百津橋下、丸山ダム湖）で約1700匹のニジマスの成魚を放流しました。

八百津橋下では、八百津保育園年長児37人を招いて行われ、園児たちは、漁協の組合員から体長約20センチのニジマスを一人ずつバケツに分けてもらい、「お魚さんバイバイ」「大きくなってねえ」などと声をかけながら約700匹を川へ放流しました。

また、翌4日午後からは関西電力職員が、めい想の森の公園内に、八百津町役場職員の協力を得て、ツツジとサツキを約30本の苗木を植樹しました。



ニジマスを放流する関西電力職員のみなさんと園児ら

## 通勤路のごみひろい



路肩から大きなごみを拾い出す従業員のみなさん

6月5日伊岐津志の岐阜工機(株)の従業員67人が、6月の環境月間に合わせて、同社周辺の通勤路をきれいにしようと、ごみ拾いなどの清掃作業の奉仕活動を行いました。

この活動は平成2年からはじめており、今回で21回目となりました。

清掃した場所は、同社前を通る県道多治見～白川線錦津公民館入口付近から、御嵩町境までの約3キロで、車からのポイ捨てや粗大ごみの不法投棄がたびたび確認されている区域。

従業員らは、ごみ袋片手に徒歩で約2時間かけて空き缶やペットボトルなどのごみを拾い集めました。道端には大きなポリ袋に入ったごみなども捨てられており、活動に参加したみなさんは、マナーの悪さを嘆いていました。

## カヌー競技で男女アベック総合優勝

6月30日、八百津高校(飯田建二校長)カヌー部の男女10人が八百津町役場を訪れ、赤塚町長に、愛知県三好池カヌー競技場で6月19日・20日に開催された東海高等学校総合体育大会カヌー競技で、男子団体(初)と女子団体(2連覇)で総合優勝したことを報告しました。

今回の大会は、東海地区の12校が出場。各種目の順位毎に与えられる総合得点で競われ、見事団体総合の部で男女アベック優勝の栄冠を掴みました。

今後選手らは、8月に沖縄で行われるインターハイに向けて、さらにレベルアップを目指します。



インターハイでの健闘を祈ります